

第4回学校訪問キャラバン（11月14日）を行いました

【糸魚川市立糸魚川中学校を訪問しました】



◆ 教育研修コーチング協会の小林 富貴子さんから、いじめへの対処の仕方についてお話しいただきました。

「脳から警戒信号であるオキシトシンが出て、それが差別や偏見を生む」「しつこいいじめやいじめをエスカレートさせる人は興奮状態にあるため、いじめを受けている人はそこから逃れることが大切である」等のお話がありました。

◆ 森下 英矢さんとハルマキ まさしさんから、児童生徒との掛け合いやパフォーマンスをとおして、いじめ防止へのメッセージを伝えていただきました。

テニスボールキャッチでは、相手を取りやすい投げ方をすることが相手への思いやりになること、「図形から漢字探し」では、見つけた漢字が一人一人違って不正解はないこと、一人一人の違いを認めることが大切であること等を学ぶことができました。



◆ 相談窓口カードやいじめへの対処に関するメモ等を、代表児童生徒に贈呈しました。また、絆づくりの活動では、キャラバン隊も活動の輪に加わり、交流を楽しみました。

【県立糸魚川白嶺高等学校を訪問しました】



森下 英矢さんから相談窓口カードを、小林 富貴子さんからいじめの対処の仕方に関してまとめたメモと相談電話カードを、いじめ防止のメッセージを添えて代表生徒に渡していただきました。いじめ等で悩んだら一人で抱え込まずに相談することを再確認しました。